

誰もが「他人事」ではない。認知症 & フレイル予防をより身近に。

～京都光華が取り組む Well-Being な社会実装～

高齢者 ウェルビーイングプログラム ACWEL

～足踏み動作で認知症を早期発見～

開催概要

3月21日(土)
10時～11時30分
(受付：9時30分～)

場所

京都光華女子大学 徳風館小講堂

対象

地域住民の皆様、医療・福祉関係者様、在学生 等

参加費
無料

定員 200名

地域における包括的ヘルスケアが治療から予防に軸足を移す中、高齢者をはじめ多くの方々が健康維持や認知症・フレイル予防に強い関心を持っています。一方で急速に進化するAI技術は日常生活のさまざまな部分に浸透してきましたが、若者の間でもAIの活用はまだ手探り状態であり、高齢者層での活用には限定的で、「自分には関係ない」と感じる方も少なくありません。

本講演では、大阪大学八木康史教授の最先端の研究を通じて、認知症・フレイル予防の科学的知識をわかりやすく伝えるとともに、AIを「自分事」として身近に感じ、健康でWell-Beingな生活に役立てる可能性を実感していただくことを目指したいと考えています。

当日のスケジュール

- 10:00～10:05 開会のあいさつ
- 10:05～10:20 京都光華の社会共創事例
～認知症・フレイル予防の取り組み～
- 10:20～11:20 八木 康史 教授によるご講演
- 11:20～11:30 質疑応答

講師のご紹介

やぎ やすし
八木 康史

大阪大学 D3 センター 特任教授

大阪大学大学院基礎工学研究科修士課程修了(1985年)、工学博士。専門はコンピュータビジョン、パターン認識、ロボットビジョン。1980年代に全方位カメラを考案し、歩容認証技術の世界初システムをリリース。三菱電機研究員を経て、大阪大学教授、平成24年に同大学産業科学研究所長、令和元年まで同大学理事・副学長を務めた。現在はD3センター特任教授として、JST・AMED等の複数プログラムオフィサーを兼任。



申込方法

受講をご希望の方は、下記のいずれかの方法でお申込みください。

① QRコードからお申込み



② お電話もしくはメールでお申込み

お申込み時にお知らせください

氏名(ふりがな) / 電話番号 / 連絡先

[TEL] 075-325-5315 (平日9時～17時)

[メール] chiiki@mail.koka.ac.jp



京都光華大学

京都光華大学大学院 / 京都光華大学短期大学部

※ 2026年4月京都光華女子大学から
「京都光華大学 / 短期大学部 / 大学院」へ名称変更

地域連携推進センター

TEL. 075-325-5315

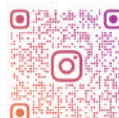
〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町38
(アクセス / 阪急京都線西京極駅徒歩7分、光華学園前バス停あり)

✉ chiiki@mail.koka.ac.jp (受付) 平日9時～17時

▼大学HP



▼Instagram



KYOTOKOKA_CRC

2026年4月、京都光華は新たなステージへ

名称変更 / 男女共学化 / 「社会学部 社会共創学科」新設